

市民公開講座

実用化段階に入った 再生医療

平成22年1月29日(金) 18:00~20:00

新梅田研修センター Mホール

(JR大阪駅から徒歩約12分 無料シャトルバス有)

基礎研究の成果を医療として実用化するための研究を“橋渡し研究”と呼びます。

文部科学省では、「橋渡し研究支援推進プログラム」として関連する研究を推進しており、再生医療実現に向けた取組みもその一つです。とりわけ、再生医療に必要な細胞加工施設(セルプロセッシングセンター)の整備を全国7拠点で進めており、5年間のプログラム終了時(平成24年3月)には国内の再生医療ネットワークができていくことを期待されます。

再生医療は、ひとりひとりが持つ再生能力・治癒力に新技術を組み込むことでその能力を最大限に発揮させる画期的な治療法になると期待されており。今回、多くの患者さんが待っておられる「下肢血管」「肝硬変」「心不全」「脊髄損傷」「脳梗塞」治療の現状と今後について市民公開講座として開催いたします。

対象：一般の方
参加無料
(事前申込必要)

先着200名

当日アンケートに
お答え頂いた方には
記念品を進呈します

主催 (財)先端医療振興財団

共催 文部科学省

※先端医療振興財団は、「橋渡し研究支援推進プログラム」の実施拠点の一つとして、また、本プログラムに参加する全国7つの拠点をサポートする機関として、積極的な活動を展開しております。

お申込みについては
裏面をご覧ください。

プログラム

司会：先端医療振興財団 橋渡し研究支援拠点サポート室 副室長 永井 洋士

18:00~18:05 開会の挨拶

先端医療振興財団 先端医療センター センター長 田中 紘一

18:05~18:25 骨髄由来の幹細胞を用いた下肢血管再生治療

先端医療振興財団 先端医療センター研究所 血管再生研究グループ 上席研究員 川本 篤彦

18:25~18:45 自分の細胞で肝硬変を治せる時代がきた

山口大学大学院医学系研究科消化器病態内科学 教授 坂井田 功

18:45~19:05 重症心不全に対する再生医療

大阪大学医学部附属病院 未来医療センター センター長 澤 芳樹

19:05~19:15

休憩

19:15~19:35 もしも手足が動くなら ~自己骨髄細胞を用いた脊髄再生の試み~

関西医科大学 救急医学科 教授 中谷 壽男

19:35~19:55 脳梗塞に対する自己骨髄幹細胞を用いた再生治療

札幌医科大学 神経再生医学講座 特任教授 本望 修

19:55~20:00 閉会の挨拶

先端医療振興財団 橋渡し研究支援拠点サポート室 室長 福島 雅典



文部科学省 橋渡し研究支援推進プログラム 市民公開講座 実用化段階に入った再生医療

●お申し込み方法

下記申込用紙に、ご芳名、ご芳名ふりがな、ご職業、連絡先ご住所、TEL、FAX、E-mailアドレスを明記の上、ファックスにて参加登録事務局(06-6229-2556)へお申し込みください。また、ホームページからオンラインでお申し込みいただくことも可能です。

<http://www.tr.mext.go.jp/>

※Eメール又はハガキ・FAXで申込み確認書を送らせていただきますので、ご持参の上ご参加ください。

●参加費無料(先着200名様)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

■参加申込みに関するお問い合わせ

参加登録事務局

※お電話でのお問い合わせは1月5日より受付させていただきます。
 (受付時間 10:00~17:00)

TEL:06-6229-2560 FAX:06-6229-2556

E-mail:tri@congre.co.jp

■プログラムに関するお問い合わせ

臨床研究情報センター

TEL:078-303-9095 FAX:078-306-0898



※大阪駅 桜橋口を出て右、横断歩道を渡って高架下よりバスが出発します。
 ※16時~18時台は、00, 20, 40分に出発いたします。

参加申込書

FAX送信先:06-6229-2556

ふりがな	
ご芳名	
ご職業	
連絡先 ご住所	〒
TEL	
FAX	
E-mailアドレス	

【当財団のプライバシーポリシー】(個人情報保護について)

当財団では、皆様からお預かりした個人情報は、プライバシー保護に十分に留意し、シンポジウムの目的以外に使用、第三者に提供することはありません。当財団の方針については、<http://www.ibri-kobe.org>をご覧ください。なお、今後当財団の催しのご案内をさせていただく場合があります。